



2013-2014 年度

国際ロータリー会長 / ロンド・バートン  
2690地区ガバナー / 森本 信一

会長 / 飯塚 大幸 副会長 / 内田 節夫  
幹事 / 佐々木 哲也 会計 / 石原 輝男

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町2280-1 平田商工会議所2F  
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816  
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
6月12日	会員 石原 俊太郎	27年度以降の相続について
6月19日	会長 飯塚 大幸	1年を振り返って 18:30~
7月3日	次年度会長 内田 節夫	新年度会長方針 18:30~

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
43	34	9 (3)	85.00 %	94.87 %

■欠席者 ■

飯塚大 / 持田稔 / 三好 / 大谷 / 園山 / 曾田(山根 / 牧野 / 木村)

■来訪者 ■ なし

■メイクアップ ■

6/7 福田・河原・榎野・持田稔・大谷・園・田中久(全日本合唱祭 名古屋)

\*\*\*\*\*

■次回例会受付当番 ■

(7月3日) 園 裕 / 杉原朋之 / 高砂明弘

(7月10日) 三好洋平 / 田中浩史 / 恒松克己

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央 6/23 6/30(休)	松江南
火	出雲 6/24	松江しんじ湖 6/17 6/24(休) 8/12 8/26
水	大社 6/18	松江 6/18 6/25(休) 8/13 8/27
木		松江東 6/19 6/26 7/31 8/14 8/29
金	出雲南 6/27 7/11	

■副会長挨拶 ■

今年度も余すところ、半月となりました。いつも例会には次年度のため見習いとして会長に同席して、ご指導を受けてまいりました。この1年、毎回素晴らしい例会であり感謝いたしております。40年の輝かしい平田クラブの歴史は大きな区切りとなり、また新年度から新しい歩みが始まります。新年度は、この歴史と伝統を汚すことなく、職務に精励してまいります。会員の皆様の温かいご指導ご支援をいただきますよう よろしくお申し上げます。以上簡単ですが本日のご挨拶といたします。

■幹事報告 ■

1. 例会変更

- 松江東 RC 6/19(木) 夜間例会  
8/29(木) 松江4RC合同例会(夜間)
- 松江 RC 8/27(水) "   
ビジター受付 両クラブ 12:00~12:30 定例会場(ホテル一畑)
- 松江しんじ湖 RC 8/26(火) 松江4RC合同例会(夜間)   
ビジター受付 12:00~12:30 定例会場(すいてんかく)

2. 休 会

- 松江東 RC 6/26・7/31・8/14(木) 定款により
- 松江 RC 8/13(水) 定款第6条第1節(C)による   
ビジター受付 両クラブ 12:00~12:30 定例会場(ホテル一畑)
- 松江しんじ湖 RC 8/12(火) 定款第6条第1節(C)による   
ビジター受付 12:00~12:30 定例会場(すいてんかく)

■新入会員候補者の紹介

飯塚俊之様 S40.10.4生 (有)飯塚豊市商店 代表取締役   
クラブ細則に従い 意義のある方は本日より7日以内に書面をもってお申し出下さい。

■委員会報告 ■

クラブ広報委員会 : 「ロータリーの友」6月号の紹介

■スマイル ■

内田 (先般は会員の皆様、合同委員会出席ありがとうございました。   
石原会員様のスピーチ楽しみにしています。)

佐々木 (40周年実行委員長の指示により、地区だよりへの原稿を書かせていただきました。田中浩史会員の写真とともに今月の地区だよりに掲載されています。   
石原俊太郎会員、本日のスピーチよろしくお祈いします。)

杉原 (スピーチは石原さんの得意なジャンルですね。今年度最後のスピーチにふさわしい楽しいスピーチを期待しています。)

石原俊 (本年度最後のスピーチ例会に当たりました。拙い話でお耳汚しを   
するかと思いますが、どうかよろしくお祈い致します。)

園 (全日本ロータリー親睦合唱祭が名古屋で開催され、参加致しました。ありがとうございました。)

黒田 (中途退席致します。)

釜屋 (早退いたします。)

■スピーチ・例会行事 ■

■新入会員スピーチ

■石原俊太郎 会員

自己紹介を含めて私が49年間どう生きてきたかをお話いたします。父が他界し、1年目に入会、今年3回忌を迎えます。事業継承をしていく中で、多くの皆様との繋がりがあから今日があること、父と一緒に生きてきた人から誘っていただくことに感謝をし、謙虚に自らの責務を全うし頑張っていきたい。



学生時代はラグビー部で壮絶な練習、友情、挫折など有意義な学生生活であった。リハビリ期間中に中学生のコーチをする機会があり、教える難しさも経験しました。東京で社会人となり、就職難にもかかわらず、メガバンクでは採用枠の2割が和とストレスに強い体育会系。社会人になってからの伸びは、やはり体力。20年30年経つと体力がある者には差が付きま。社会に出てからが勝負であると実感します。

30歳で平田に帰り大一運輸に入社。トラック運転手を8年、業績回復と事故示談を任せられ、これが自信となりました。JC時代での多くの出会いが今の自分を作ったと感じます。最後のスピーチで悔いがないと言い切ることが出来たほどやり切りました。ひらたCATVも同志10人で立ち上げたが、JCがなければ存在しなかったと思っています。

振り返ると何かをやり終えたとき、多くの人に支えられたと気付く。体力をもとにとことんやらせていただいたと感じている。

出雲市教育委員を4年、最後の1年は委員長を指名していただきました。次世代の子供たちは、商売も難しい、はるかに困難な生活が待ち受けている。今のままの延長では駄目である。RCで、未来を明るくする事業のお手伝いが出来ればと抱負を持っています。